

I. 大阪都心の活性化の方向性に向けた御堂筋エリアの現状と課題

I. 大阪都心の活性化の方向性に向けた御堂筋エリアの現状と課題

1. 大阪都心の活性化の方向性

グランドデザイン・大阪

■グランドデザイン・大阪のねらい～大都市・大阪の「大きな方向性」を明示

大阪は今、民間の力で大きく動き出している。府域全域の方向性を示す「将来ビジョン・大阪」にもとづく『グランドデザイン・大阪』は、変化し躍動する大阪の今後の方向性を広く世界に発信するものであり、2050年を目標とする大都市・大阪の都市空間の姿を示している。世界の大都市圏に人口が集中する傾向をとらえ、創造的な人材が集積し、住み、働き、楽しみとなる魅力・環境を備えた大都市・大阪をめざすものである。

大都市・大阪の将来像

多様な価値を創造する大都市・大阪の実現　～圧倒的な魅力を備えた“都市空間”的創造～

- ・ストック、ポテンシャルを活用し圧倒的な魅力があり、住み、働き、楽しみたいと思える都市空間をつくる
- ・創造的な人材を集め、新しい産業の創造やクリエイティブな活動を生み出す都市の基盤をつくる。

◇ 強い大都市・大阪～国際競争に打ち勝つ～

- ・若者を中心に国内外から人々をひき寄せ、人口を集積
- ・広域インフラで都市圏を結合し、市場を拡大

◇ 便利で快適な大都市・大阪

- ・利用者視点に立った利便性の高い交通システム
- ・自動車を抑制し、都心部を人主体の、歩いて楽しい都市

◇ 多様な人材が集積する大都市・大阪

- ・職・住・学など、多様な機能が混合する知的創造を支える都市
- ・大学や研究機関の集積と交流

◇ 都市魅力あふれる大都市・大阪

- ・みどりや水辺など圧倒的な都市魅力と品格ある都市景観
- ・歴史・文化を感じ、働き、学び、遊び、暮らせる都市

◇ 安全・安心な大都市・大阪

- ・安全・安心で、首都機能をも代替し得る都市

大阪を牽引する都心の活性化が不可欠

大阪の都心のポテンシャルと課題

【大阪都心のポテンシャル(例)】

- 世界的企業の集積
- 鉄道・道路等の充実した都市インフラ

- 高い水準の地価

- 特定及び都市再生緊急整備地域の指定
- 歴史的資源の集積

【大阪都心の課題(例)】

- 企業本社の流出
- 企業の競争力強化

- グローバル化、人口減少、環境問題など、社会環境変化への対応

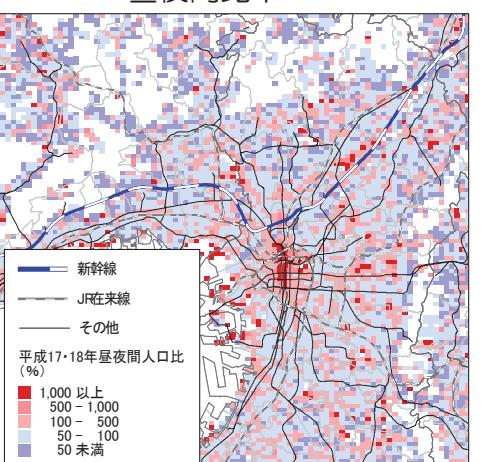
- 起業環境の整備
- 産官学の交流機能の強化

- 魅力的な都市環境の整備（緑量、質の高いにぎわい等）

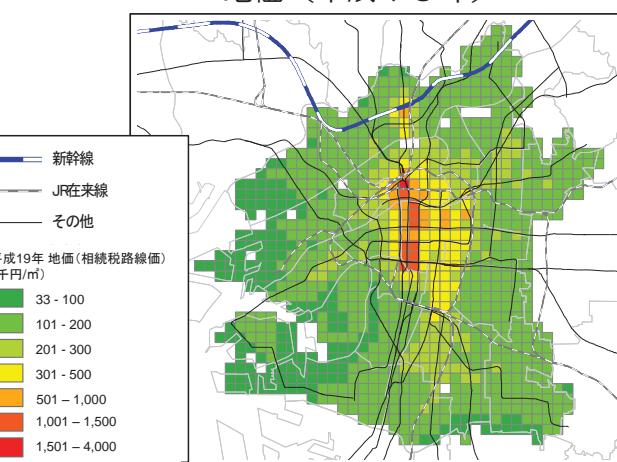
- 都市の効率化に向けた都市インフラ整備・更新
- インバウンドを中心とした観光客のさらなる誘致

- 高い昼夜間比率の解消
- 等

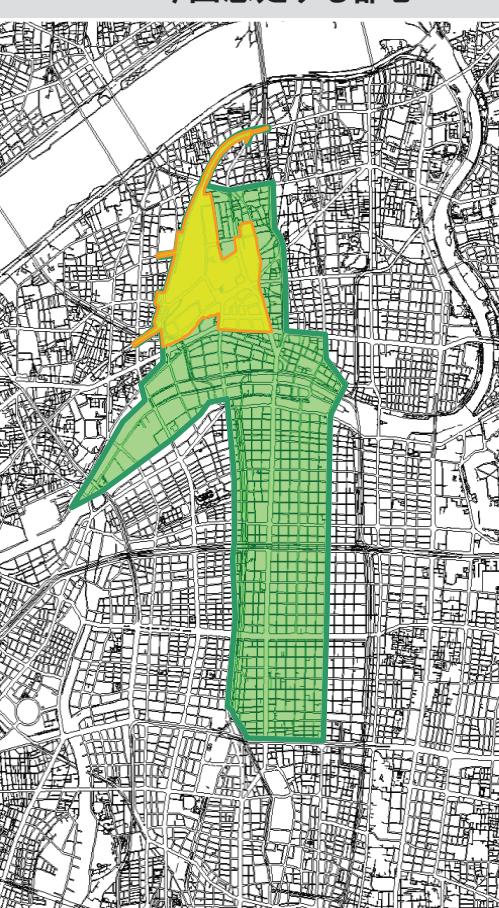
昼夜間比率



地価（平成19年）



今回想定する都心



都心活性化の方向性

世界の人材・企業から選択される都心に向けて

1. 国際的なビジネス都心の形成
2. 質の高い緑と先進技術を導入する都市づくり
3. 都市活動の24時間化
4. 未来のグローバル人材を育てる都市環境の形成
5. 安全・安心への対応 等

都市機能（産業）

（新たな価値の創造活動（高付加価値化）を支援）



融合

都市デザイン

（高質な都市空間を誘導）

※緑色は都市再生緊急整備地域

※黄色は特定都市再生緊急整備地域